おいしさを笑顔に
KIRIN

平成25年12月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年８月１日

上 場 会 社 名　　キリンホールディングス株式会社　　上場取引所　　東・名・札・福
コ ー ド 番 号　　2503　　URL　http://www.kirinholdings.co.jp/
代　　表　　者（役職名）代表取締役社長　　（氏名）三宅　占二
問合せ先責任者（役職名）グループコーポレートコミュニケーション担当ディレクター　　（氏名）藤原　哲也（TEL）03-6837-7015

四半期報告書提出予定日　　平成25年８月９日　　配当支払開始予定日　　平成25年９月５日
四半期決算補足説明資料作成の有無　　：有
四半期決算説明会開催の有無　　：有　（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．平成25年12月期第２四半期の連結業績（平成25年１月１日～平成25年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第２四半期	1,096,214	5.2	60,416	5.6	55,714	12.6	59,668	355.2
24年12月期第２四半期	1,041,652	4.0	57,201	△21.4	49,472	△31.8	13,109	△26.9

（注）包括利益　25年12月期第２四半期　219,008百万円(130.8%)　24年12月期第２四半期　94,874百万円(65.4%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第２四半期	62.41	62.40
24年12月期第２四半期	13.63	12.92

（参考）平準化EBITDA　25年12月期第２四半期　1,388億円(4.9%)　24年12月期第２四半期　1,324億円
平準化EPS　25年12月期第２四半期　51円　(13.3%)　24年12月期第２四半期　45円
両指標の定義、計算方法等の詳細は、「連結経営成績に関する定性的情報」２ページをご覧ください。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第２四半期	2,951,837	1,327,170	37.6
24年12月期	2,951,061	1,153,901	32.2

（参考）自己資本　25年12月期第２四半期1,111,074百万円　　24年12月期　948,943百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	13.50	—	15.50	29.00
25年12月期	—	18.00			
25年12月期(予想)			—	18.00	36.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

（参考）平準化EPSに基づく配当性向（連結）　　25年12月期（予想）　29.3%

３．平成25年12月期の連結業績予想（平成25年１月１日～平成25年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,280,000	4.3	150,000	△2.0	132,000	△4.7	90,000	60.1	94.66

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：有

（参考）平準化EBITDA　25年12月期通期（予想）　3,140億円(2.2%)
平準化EPS　25年12月期通期（予想）　123円　(5.1%)

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　―社（社名）　　、除外　　―社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：有

（注）詳細は、添付資料P5「２．サマリー情報(注記事項)に関する事項　（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：有

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：有

④　修正再表示　　：無

（注）第１四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P5「２．サマリー情報(注記事項)に関する事項　（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期２Ｑ	965,000,000株	24年12月期	965,000,000株
②　期末自己株式数	25年12月期２Ｑ	19,567,196株	24年12月期	3,502,064株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期２Ｑ	956,063,572株	24年12月期２Ｑ	961,711,985株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1)本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社および当グループが本資料の発表日現在で入手可能な情報から得られた判断に基づいていますが、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、当社および当グループの事業をとりまく経済情勢、市場動向、為替レートなどに関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご承知おきください。

(2)決算補足説明資料は本日８月１日（木）に、また、８月２日（金）開催の決算説明会における資料・説明内容（動画）・主な質疑応答については速やかに、当社ホームページに掲載いたします。

（当社ホームページURL）

http://www.kirinholdings.co.jp/irinfo/event/explain/index.html

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 4
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 4
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 5
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 5
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 5
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 5
３．四半期連結財務諸表 …… 6
（１）四半期連結貸借対照表 …… 6
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 8
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 8
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 9
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 10
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 12
（５）セグメント情報等 …… 12
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 13

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期　（平成25年１月１日～平成25年６月30日）　における世界経済は、欧州経済の弱含みや中国をはじめとしたBRICS諸国の成長に減速傾向が見られますが、回復基調を継続している米国経済と堅調なアジア経済により、全体としては緩やかな成長を維持しています。

このような世界経済の環境下において、わが国経済も輸出環境の改善や経済対策の効果の発現等により、景気は着実に持ち直しており、消費マインドの改善により個人消費も底堅さを増しつつあります。

キリングループは、長期経営構想「キリン・グループ・ビジョン2021」（略称：ＫＶ2021）実現に向けた最初のステージである「キリングループ2013－2015年中期経営計画」の初年度として、オーガニック成長に経営の方向性をシフトし、「ブランドを基軸とした経営」を持続可能な競争優位の源として確立・展開するための取り組みを実施しました。

当第２四半期の連結売上高、営業利益及び経常利益は、主に海外綜合飲料事業と医薬事業の販売伸張等により増加しました。また、四半期純利益についても、フレイザー・アンド・ニーヴ社の株式譲渡によって投資有価証券売却益を計上したこと等により大幅に増加しました。

連結売上高	1兆962億円（前年同期比	5.2%増　）
連結営業利益	604億円（前年同期比	5.6%増　）
連結経常利益	557億円（前年同期比	12.6%増　）
連結第２四半期純利益	596億円（前年同期比	355.2%増　）
（参考）		
平準化EBITDA　※	1,388億円（前年同期比	4.9%増　）
平準化EPS　※	51円（前年同期比	13.3%増　）

※　平準化：特別損益等の非経常項目を除外し、より実質的な収益力を反映させるための調整
平準化EBITDA ＝ 営業利益 ＋ 減価償却費 ＋ のれん償却額 ＋ 持分法適用関連会社からの受取配当金
平準化EPS　＝ 平準化四半期純利益 ／ 期中平均株式数
平準化四半期純利益 ＝ 四半期純利益 ＋ のれん等償却額 ± 税金等調整後特別損益
なお、平準化EBITDAは億円未満切捨てで表示しており、平準化EPSは円未満四捨五入により算出しております。

なお、株主還元の更なる充実を図るために３月に開始した自己株式の取得においては、６月末時点で取得株式総数が1,591万株、取得総額が258億円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

〈日本綜合飲料事業〉

本年１月１日付でキリン㈱を設立し、５月にグループ本社を移転して綜合飲料事業をはじめとする国内グループ会社の本社組織の拠点を集約しました。グループ一体となって更なる連携強化を図り、長期的な視点に立ったブランドの育成に取り組みました。

キリンビール㈱では、「一番搾り　フローズン＜生＞」や「一番搾り　ツートン＜生＞」等の新たな飲用スタイルの提案や国内外における「一番搾り」ブランドのコンセプトショップ「キリン　一番搾り　ガーデン（ＫＩＲＩＮ　ＩＣＨＩＢＡＮ　ＧＡＲＤＥＮ）」の展開により、ビールを飲む喜びや楽しさを積極的に訴求しました。また、伸張する新ジャンルカテゴリーにおいて、麦100%ならではのうまみと後味に雑味のない味わいを実現した「キリン　澄みきり」を発売し、わずか１週間で販売が100万ケースを記録しました。ビール・発泡酒・新ジャンル合計の販売数量は前年を下回りましたが、新ジャンルカテ

ゴリーと、「キリン カリブーン」シリーズ等の新商品を投入したＲＴＤ※カテゴリーでは、前年を上回る販売数量となりました。

メルシャン㈱では、輸入ワインを中心に市場が伸張する中で、販売数量は前年を上回りました。５月の「母の日プロモーション」等の施策を積極的に行うことにより、重点ブランドである「フランジア」、「フロンテラ」、「おいしい酸化防止剤無添加ワイン」、「エブリィ」の販売数量が全て前年を上回りましたが、国産・輸入ワインともに、原料高や円安の影響を受けました。

キリンビバレッジ㈱では、引き続き「キリン 午後の紅茶 おいしい無糖」を中心とした「キリン 午後の紅茶」ブランドの販売好調が牽引し、販売数量は前年を上回りました。５月には「キリン にっぽん米茶」を発売して無糖茶飲料カテゴリーの活性化を図り、また、年間を通して好調に推移している「キリン 世界のKitchenから ソルティライチ」を本格的な夏を前にリニューアル新発売する等、新たなカテゴリーの確立に取り組みました。

各社とも引き続き製造面において効率性向上やコストの継続的な削減に努める一方で、ブランド力強化に向けた積極的な販売促進を行いました。

これらの結果、主にキリンビール㈱における販売数量の減少により売上高は減少し、各社のブランド強化に向けた先行投資により営業利益も減少しました。

※　ＲＴＤ：栓を開けてそのまま飲める低アルコール飲料でReady to Drinkの略です。

日本綜合飲料事業連結売上高	5,386億円（前年同期比	0.5%減　）
日本綜合飲料事業連結営業利益	169億円（前年同期比	13.0%減　）

〈海外綜合飲料事業〉

豪州経済は減速基調が継続しており、食品・小売を中心にした国内消費財産業は厳しい事業環境が続いています。

ライオン社の酒類事業では、総需要の減少傾向が続く中で、商品構成の見直しや成長カテゴリーでの販売強化を進めました。主に昨年販売権を取得した「コロナ」等の輸入プレミアムブランドの貢献により、販売数量は前年を大きく上回りました。一方、飲料事業では、消費者の低価格志向や競争環境の激化が依然続いており、販売数量は前年を下回りましたが、引き続き商品の差異化の取り組みや構造改革を進めました。

ブラジル経済は成長のペースが緩やかになっており、個人消費にやや減速感が見られます。

そのような中、ブラジルキリン社では、引き続きビールの「ノヴァ・スキン」や炭酸飲料の「スキン」を中心とした基盤ブランド強化や、ブラジル全土においてブランド強化と顧客接点を拡大するための施策等を積極的に進めたことにより、ビール、飲料事業とも販売数量は前年を上回りました。また、調達プロセスの改善をはじめとしたバリューチェーン全体での効率化を進めるとともに、家庭用需要の拡大に対応すべく設備増強を図りました。

これらの結果、オセアニア綜合飲料事業においては、酒類事業の販売数量増加により売上高、営業利益とも増加しました。また、海外その他綜合飲料事業においては、ブラジルにおける販売数量増加により売上高は増加しましたが、ブランド強化のための戦略的な費用投入により営業損失が増加しました。

オセアニア綜合飲料事業連結売上高	2,447億円（前年同期比	18.2%増　）
オセアニア綜合飲料事業連結営業利益	199億円（前年同期比	59.0%増　）
海外その他綜合飲料事業連結売上高	1,024億円（前年同期比	19.7%増　）

海外その他綜合飲料事業連結営業損失　　△36億円（前年同期比　　―　）

〈医薬・バイオケミカル事業〉

医薬事業では、協和発酵キリン㈱の国内医薬品において、花粉飛散量の増加により抗アレルギー点眼剤「パタノール」が好調な販売を記録し、海外でもプロストラカン社の主力製品の販売が順調に伸張しました。また、協和キリン富士フイルムバイオロジクス㈱からの技術収入等が前年と比べて減少したものの、医薬品の輸出は堅調に推移し、売上高は前年を上回りました。また、研究開発において、がん領域では持続型Ｇ－ＣＳＦ製剤ＫＲＮ125のがん化学療法による発熱性好中球減少症を対象とした承認申請を６月に行い、中枢神経系領域ではパーキンソン病治療剤「ノウリアスト」の承認を３月に取得して５月に発売しました。

バイオケミカル事業では、協和発酵バイオ㈱において、医薬用アミノ酸・核酸関連物質や医薬原薬等の販売が堅調に推移しました。海外での売上も円安の影響を受け、売上高は前年を上回りました。

これらの結果、国内・海外とも販売が堅調であったことや円安の影響により、売上高、営業利益とも増加しました。

医薬・バイオケミカル事業連結売上高	1,651億円（前年同期比	2.2％増　）
医薬・バイオケミカル事業連結営業利益	284億円（前年同期比	5.9％増　）

〈その他事業〉

キリン協和フーズ㈱においては、天然調味料・醸造調味料等の主力製品の売上低迷により売上高が減少し、海外市場における核酸系うまみ調味料の市況軟化や円安による仕入・原材料コスト上昇により営業利益も減少となりました。その他事業全体としては、売上高は減少しましたが、費用の減少等により営業利益は増加しました。

その他事業連結売上高	451億円（前年同期比	2.3％減　）
その他事業連結営業利益	19億円（前年同期比	65.1％増　）

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金、投資有価証券等が減少したものの、有形固定資産、無形固定資産等の増加により、前連結会計年度末に比べ７億円増加して２兆9,518億円となりました。

負債は、有利子負債の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,724億円減少して１兆6,246億円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,732億円増加して１兆3,271億円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、各事業の進捗と為替レートの見直しを加味した結果、下記のとおり修正しております。

【平成25年12月期の連結業績予想】

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（Ａ）	2,290,000	155,000	132,000	90,000	93円60銭
今回修正予想（Ｂ）	2,280,000	150,000	132,000	90,000	94円66銭
増減額（Ｂ－Ａ）	△10,000	△5,000	―	―	―
増減率（％）	△0.4	△3.2	―	―	―
前期実績（平成24年12月期）	2,186,177	153,022	138,452	56,198	58円44銭

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成25年１月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第２四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年12月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	83,916	49,933
受取手形及び売掛金	413,138	414,112
商品及び製品	122,159	140,405
仕掛品	32,684	37,822
原材料及び貯蔵品	51,658	53,083
その他	90,078	82,861
貸倒引当金	△4,138	△4,395
流動資産合計	789,496	773,822
固定資産		
有形固定資産	763,437	805,021
無形固定資産		
のれん	642,190	706,644
その他	179,758	197,298
無形固定資産合計	821,948	903,943
投資その他の資産		
投資有価証券	475,157	366,081
その他	106,749	108,667
貸倒引当金	△5,727	△5,698
投資その他の資産合計	576,178	469,050
固定資産合計	2,161,564	2,178,015
資産合計	2,951,061	2,951,837

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年12月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	151,184	152,172
短期借入金	37,048	102,862
コマーシャル・ペーパー	77,994	29,999
1年内償還予定の社債	79,998	―
未払法人税等	39,206	34,060
引当金	6,679	6,638
その他	326,024	299,494
流動負債合計	718,137	625,227
固定負債		
社債	285,579	288,744
長期借入金	483,005	410,241
退職給付引当金	64,045	64,916
その他の引当金	32,525	35,837
その他	213,866	199,699
固定負債合計	1,079,022	999,440
負債合計	1,797,159	1,624,667
純資産の部		
株主資本		
資本金	102,045	102,045
資本剰余金	81,415	81,417
利益剰余金	796,737	841,502
自己株式	△3,509	△29,627
株主資本合計	976,689	995,338
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,113	36,759
繰延ヘッジ損益	△9,298	△491
土地再評価差額金	△2,543	△2,543
為替換算調整勘定	△75,017	82,011
その他の包括利益累計額合計	△27,746	115,735
新株予約権	203	241
少数株主持分	204,754	215,853
純資産合計	1,153,901	1,327,170
負債純資産合計	2,951,061	2,951,837

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	1,041,652	1,096,214
売上原価	609,746	629,908
売上総利益	431,905	466,305
販売費及び一般管理費	374,704	405,888
営業利益	57,201	60,416
営業外収益		
受取利息	1,204	2,265
受取配当金	1,821	1,645
持分法による投資利益	－	944
その他	4,999	3,911
営業外収益合計	8,025	8,767
営業外費用		
支払利息	10,429	10,824
持分法による投資損失	128	－
その他	5,196	2,646
営業外費用合計	15,754	13,470
経常利益	49,472	55,714
特別利益		
固定資産売却益	3,587	15,821
投資有価証券売却益	2,698	46,933
その他	906	732
特別利益合計	7,191	63,487
特別損失		
固定資産除却損	2,633	1,440
固定資産売却損	295	825
減損損失	－	288
投資有価証券評価損	4	1
投資有価証券売却損	326	19
事業構造改善費用	1,972	3,203
在外子会社税制特別措置適用支払金	－	8,822
その他	1,362	3,684
特別損失合計	6,595	18,285
税金等調整前四半期純利益	50,068	100,915
法人税等	28,844	30,780
少数株主損益調整前四半期純利益	21,223	70,135
少数株主利益	8,114	10,467
四半期純利益	13,109	59,668

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	21,223	70,135
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,122	△20,815
繰延ヘッジ損益	△611	8,807
為替換算調整勘定	55,804	142,882
持分法適用会社に対する持分相当額	14,336	17,998
その他の包括利益合計	73,651	148,872
四半期包括利益	94,874	219,008
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	85,897	203,150
少数株主に係る四半期包括利益	8,976	15,858

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	50,068	100,915
減価償却費	47,338	49,537
減損損失	－	288
のれん償却額	24,020	24,021
受取利息及び受取配当金	△3,025	△3,911
持分法による投資損益（△は益）	128	△944
支払利息	10,429	10,824
為替差損益（△は益）	△10	△1,070
固定資産売却益	△3,587	△15,821
固定資産除売却損	2,482	2,191
投資有価証券売却益	△2,698	△46,933
投資有価証券評価損	4	1
関係会社株式売却益	△269	－
関係会社株式売却損	64	－
売上債権の増減額（△は増加）	20,504	14,940
たな卸資産の増減額（△は増加）	△11,099	△7,084
仕入債務の増減額（△は減少）	△807	△7,910
未払酒税の増減額（△は減少）	△4,470	△4,852
未払消費税等の増減額（△は減少）	△4,671	△5,590
預り金の増減額（△は減少）	△10,222	△4,373
その他	△21,495	△6,037
小計	92,685	98,191
利息及び配当金の受取額	9,187	7,620
利息の支払額	△8,891	△8,346
法人税等の支払額	△16,176	△33,409
営業活動によるキャッシュ・フロー	76,803	64,055
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△45,832	△57,281
有形及び無形固定資産の売却による収入	22,932	21,231
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△4,606	△2,461
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	7,417	140,692
子会社株式の取得による支出	△982	△25,206
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△111	△725
その他	△981	3,810
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,164	80,058

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△10,863	13,051
コマーシャル・ペーパーの増減額（△は減少）	△22,994	△47,995
長期借入れによる収入	41,846	13,885
長期借入金の返済による支出	△46,425	△40,257
社債の償還による支出	△4,955	△80,000
自己株式の取得による支出	△61	△26,132
自己株式の売却による収入	44	16
子会社の自己株式の取得による支出	△7,482	△66
配当金の支払額	△12,983	△14,903
少数株主への配当金の支払額	△2,954	△3,446
その他	△980	△1,311
財務活動によるキャッシュ・フロー	△67,810	△187,160
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,401	7,139
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△11,769	△35,905
現金及び現金同等物の期首残高	70,847	78,041
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	175	－
現金及び現金同等物の四半期末残高	59,253	42,135

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　平成24年１月１日　至　平成24年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	綜合飲料			医薬・バイオケミカル			
	日本	オセアニア	海外その他				
売上高							
外部顧客への売上高	541,145	207,084	85,647	161,570	46,203	－	1,041,652
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,614	46	73	4,719	2,031	△14,485	－
計	548,760	207,130	85,720	166,290	48,235	△14,485	1,041,652
セグメント利益又は損失（△）	19,519	12,563	△858	26,879	1,182	△2,084	57,201

（注）１　「その他」の区分は、調味料などの食品事業等を含んでおります。

２　セグメント利益又は損失（△）の調整額△2,084百万円には、セグメント間取引消去8,820百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△10,904百万円が含まれております。全社費用は、主に純粋持株会社である当社において発生するグループ管理費用及び当社の基礎技術の研究開発費であります。

３　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な発生及び変動はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　平成25年１月１日　至　平成25年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	綜合飲料			医薬・バイオケミカル			
	日本	オセアニア	海外その他				
売上高							
外部顧客への売上高	538,695	244,713	102,498	165,171	45,134	－	1,096,214
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,220	48	116	4,535	1,963	△10,886	－
計	542,916	244,762	102,614	169,707	47,098	△10,886	1,096,214
セグメント利益又は損失（△）	16,983	19,979	△3,628	28,457	1,951	△3,327	60,416

（注）１　「その他」の区分は、調味料などの食品事業等を含んでおります。

２　セグメント利益又は損失（△）の調整額△3,327百万円には、セグメント間取引消去1,090百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△4,417百万円が含まれております。全社費用は、主に純粋持株会社である当社において発生するグループ管理費用であります。

３　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な発生及び変動はありません。

３．報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループの報告セグメントの区分は、前連結会計年度において「国内酒類」「国内飲料」「海外酒類・飲料」「医薬・バイオケミカル」としておりましたが、第１四半期連結会計期間より「日本綜合飲料」「オセアニア綜合飲料」「海外その他綜合飲料」「医薬・バイオケミカル」に変更しております。

これは、綜合飲料事業において、平成25年１月に国内の統括会社としてキリン㈱を設立し、グローバル本社である当社及び日本、オセアニア、ブラジル、東南アジアの各地域統括会社による連邦型経営を推進するための新体制が整備されたことに伴うものであります。

主な変更点として、従来の「国内酒類」「国内飲料」は「日本綜合飲料」に統合しております。また、従来の「海外酒類・飲料」のうち「オセアニア綜合飲料」を独立した報告セグメントとし、他の地域を「海外その他綜合飲料」としております。

なお、前第２四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分方法により作成しており、前第２四半期連結累計期間の「１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成25年３月18日開催の取締役会において、会社法第165条第３項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議しました。これを受け、市場買付の方法により平成25年３月19日から平成25年６月30日までに普通株式15,911,000株、25,878百万円の取得を行いました。

2013年第２四半期決算
補足説明資料

１．連結損益計算書サマリー・指標等
２．売上高明細
３．利益増減明細
４．連結貸借対照表サマリー
５．連結キャッシュ・フロー計算書サマリー
６．その他情報

キリンホールディングス株式会社
2013年８月１日

１．連結損益計算書サマリー・指標等

（１）損益計算書サマリー・指標等

（単位：億円）

	2013年 第２四半期 （実績）	2012年 第２四半期 （実績）	対前年増減	
売上高	10,962	10,416	545	5.2%
売上総利益	4,663	4,319	343	8.0%
販売費及び一般管理費	4,058	3,747	311	8.3%
営業利益	604	572	32	5.6%
営業外収益	87	80	7	9.2%
営業外費用	134	157	△22	△14.5%
経常利益	557	494	62	12.6%
特別利益	634	71	562	782.8%
特別損失	182	65	116	177.2%
税金等調整前四半期純利益	1,009	500	508	101.6%
法人税等	307	288	19	6.7%
少数株主利益	104	81	23	29.0%
四半期純利益	596	131	465	355.2%
平準化ＥＢＩＴＤＡ	1,388	1,324	64	4.9%
平準化ＥＰＳ	51円	45円	6円	13.3%
売上高（酒税抜き）	9,554	8,956	598	6.7%
営業利益（のれん等償却前）	881	831	49	6.0%
営業利益率（対酒税抜き・のれん等償却前）	9.2%	9.3%		

平準化ＥＢＩＴＤＡ＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却額＋持分法適用関連会社からの受取配当金
平準化ＥＰＳ＝平準化四半期純利益／期中平均株式数
平準化四半期純利益＝四半期純利益＋のれん等償却額±税金等調整後特別損益

（２）主要在外会社損益の為替換算レート及び取込期間

（単位：円）

	2013年 第２四半期 （実績）	2012年 第２四半期 （実績）
ライオン（豪ドル）	91.01	82.38
ブラジルキリン（ブラジルレアル）	46.72	42.91

	2013年第２四半期（実績）	2012年第２四半期（実績）
ライオン	2012年10月～2013年3月	2011年10月～2012年3月
サンミゲルビール		

２．売上高明細

（単位：億円）

	2013年 第２四半期 （実績）	2012年 第２四半期 （実績）	対前年増減	
売上高	10,962	10,416	545	5.2%
日本綜合飲料	5,386	5,411	△24	△0.5%
キリンビール ※	3,336	3,448	△111	△3.2%
キリンビバレッジ	1,597	1,520	76	5.0%
メルシャン	312	323	△10	△3.3%
その他・内部取引消去	140	119	21	18.0%
海外綜合飲料	3,472	2,927	544	18.6%
ライオン	2,447	2,071	376	18.2%
ブラジルキリン	840	698	141	20.3%
その他・内部取引消去	184	157	26	17.0%
医薬・バイオケミカル	1,651	1,615	36	2.2%
協和発酵キリン	1,697	1,662	34	2.1%
医薬	1,292	1,269	22	1.8%
バイオケミカル	405	393	11	3.0%
その他・内部取引消去	△45	△47	1	―
その他	451	462	△10	△2.3%

※　キリンビールとキリンビールマーケティングの合算値

＜参考＞酒税抜売上高

（単位：億円）

	2013年 第２四半期 （実績）	2012年 第２四半期 （実績）
キリンビール	1,987	2,051

３．利益増減明細

（１）営業利益

（単位：億円）

	2013年 第２四半期 （実績）	2012年 第２四半期 （実績）	対前年増減
営業利益	604	572	32
日本綜合飲料	169	195	△25
キリンビール ※	168	193	△24
キリンビバレッジ ※	△37	△15	△21
のれん償却額	△9	△9	△0
計	△47	△25	△21
メルシャン ※	0	5	△4
その他	47	22	25
海外綜合飲料	163	117	46
ライオン（連結組替後）	370	272	98
のれん償却額	△150	△127	△22
ブランド償却費	△20	△19	△1
計	199	125	74
ブラジルキリン（連結組替後）	1	30	△29
のれん償却額	△27	△48	20
ブランド償却費	△16	―	△16
計	△42	△17	△24
その他	6	9	△2
医薬・バイオケミカル	284	268	15
協和発酵キリン（連結組替後）	284	268	15
医薬	241	235	5
バイオケミカル	31	20	10
その他・のれん償却額消去	43	44	△0
のれん償却額	△31	△31	―
その他	19	11	7
全社費用・セグメント間取引消去	△33	△20	△12

※ 持株会社へのマネジメントフィ控除後

主な営業利益増減内容

（単位：億円）

会社名	要因	対前年増減	内容
キリンビール	酒類限界利益減	△32	ビール販売数量減　△9千kl　△12億
			発泡酒販売数量減　△14千kl　△15億
			新ジャンル販売数量増　3千kl　4億
			ＲＴＤ販売数量増　5千kl　5億
			品種構成による差異　他
	原材料コストアップ	△5	砂糖・液糖価格高　△4億、麦芽価格高　△4億　他
	販売費増	△4	販売促進費・広告費増　△3億　他
			（ビール・発泡酒・新ジャンル　△15億、ＲＴＤ　3億　他）
	その他費用減	17	減価償却費減　15億、修繕費減　5億
			マネジメントフィ等増　△11億　他
計		△24	
キリンビバレッジ	数量差異	53	販売数量増　593万ケース
	原材料コストダウン	18	原料コストダウン　9億、包材コストダウン　8億　他
	容器構成差異等	△11	
	販売費増	△75	販売促進費・広告費増　△72億、運搬費増　△3億
	その他費用増	△6	情報システム費増　△2億、雑費増　△2億　他
計		△21	

主な営業費用

（単位：億円）

		2013年 第２四半期 （実績）	2012年 第２四半期 （実績）
販売促進費		863	769
広告費		524	455
キリンビール	販売促進費	245	231
	広告費	159	170
キリンビバレッジ	販売促進費	523	464
	広告費	65	51
研究開発費		258	269
協和発酵キリン（内部取引除く）		206	218

（２）経常利益、四半期純利益

（単位：億円）

	2013年 第２四半期 （実績）	2012年 第２四半期 （実績）	対前年増減	増減内容
営業外損益	△47	△77	30	
金融収支	△69	△74	4	
持分法による投資損益	9	△1	10	
サンミゲルビール	44	21	22	現地持分損益 24億 他
フレイザー・アンド・ニーヴ	―	10	△10	現地持分損益 △18億 のれん償却額 8億
その他	△34	△33	△1	キリンアムジェン △1億 他
為替差損益	3	△8	12	
その他	8	6	2	
経常利益	557	494	62	
特別損益	452	5	446	
特別利益	634	71	562	
固定資産売却益	158	35	122	
投資有価証券売却益	469	26	442	
その他	7	9	△1	
特別損失	△182	△65	△116	
固定資産除却損	△14	△26	11	
固定資産売却損	△8	△2	△5	
減損損失	△2	―	△2	
投資有価証券評価損	△0	△0	0	
投資有価証券売却損	△0	△3	3	
事業構造改善費用	△32	△19	△12	
在外子会社税制特別措置適用支払金	△88	―	△88	
その他	△36	△13	△23	
法人税等	△307	△288	△19	
少数株主利益	△104	△81	△23	
四半期純利益	596	131	465	

４．連結貸借対照表サマリー

（単位：億円）

	2013年 第２四半期末	2012年 期末	増減額	増減内容
流動資産	7,738	7,894	△156	
現金及び預金	499	839	△339	
受取手形及び売掛金	4,141	4,131	9	
棚卸資産	2,313	2,065	248	
その他	784	859	△74	
固定資産	21,780	21,615	164	
有形固定資産	8,050	7,634	415	・在外子会社の為替影響による増加　他
無形固定資産	9,039	8,219	819	
のれん	7,066	6,421	644	・在外子会社の為替影響による増加　他
その他	1,972	1,797	175	
投資その他の資産	4,690	5,761	△1,071	・投資有価証券の売却による減少　他
資産合計	29,518	29,510	7	
流動負債	6,252	7,181	△929	
支払手形及び買掛金	1,521	1,511	9	
有利子負債	1,328	1,950	△621	・社債及びＣＰ償還による減少 長期借入金の長短振替による増加　他
その他	3,401	3,719	△317	・子会社株式取得に係る未払金の減少　他
固定負債	9,994	10,790	△795	
有利子負債	6,989	7,685	△695	・長期借入金の長短振替による減少　他
その他	3,004	3,104	△99	
負債合計	16,246	17,971	△1,724	
株主資本	9,953	9,766	186	
その他の包括利益累計額	1,157	△277	1,434	・為替変動による為替換算調整勘定の増加　他
新株予約権	2	2	0	
少数株主持分	2,158	2,047	110	
純資産合計	13,271	11,539	1,732	
負債純資産合計	29,518	29,510	7	

５．連結キャッシュ・フロー計算書サマリー

（１）キャッシュ・フロー計算書サマリー

（単位：億円）

	2013年 第２四半期 （実績）	2012年 第２四半期 （実績）	対前年増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	640	768	△127
税金等調整前四半期純利益	1,009	500	508
減価償却費	495	473	21
のれん償却額	240	240	0
その他	△1,104	△446	△657
投資活動によるキャッシュ・フロー	800	△221	1,022
設備投資	△572	△458	△114
その他	1,373	236	1,136
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,871	△678	△1,193
有利子負債の増減額	△1,413	△433	△979
配当金の支払額	△183	△159	△24
その他	△274	△84	△190
換算差額等	71	14	57
現金及び現金同等物の増減額	△359	△117	△241

（２）セグメント別情報

2013年第２四半期実績

（単位：億円）

	日本 綜合飲料	海外 綜合飲料	医薬・バイオケミカル	その他	調整額	合計
減価償却費 （ブランド償却費含む）	182	187	99	21	4	495
のれん償却額	13	180	43	3	―	240
設備投資	134	206	229	8	△6	572
平準化ＥＢＩＴＤＡ	365	580	427	44	△28	1,388

2012年第２四半期実績

（単位：億円）

	日本 綜合飲料	海外 綜合飲料	医薬・バイオケミカル	その他	調整額	合計
減価償却費 （ブランド償却費含む）	205	142	96	23	5	473
のれん償却額	13	177	46	3	―	240
設備投資	152	147	144	22	△8	458
平準化ＥＢＩＴＤＡ	413	476	411	38	△14	1,324

６．その他情報

（１）主要な開示連結会社損益　（連結組替後）

2013年第２四半期実績

＜連結子会社＞

（単位：億円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	連結純利益
協和発酵キリン	1,697	269	266	176	92
のれん償却額消去		46	46	46	24
のれん償却額		△31	△31	△31	△31
連結取込計	1,697	284	281	191	85

＜持分法適用関連会社＞

（単位：億円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	連結純利益
サンミゲルビール	852	255	222	172	83
現地持分損益			83	83	83
ブランド償却費			△9	△9	△9
のれん償却額			△29	△29	△29
連結取込計			44	44	44

（２）主要事業会社　売上明細

①　キリンビール

	2013年 第２四半期		2012年 第２四半期	
	実績	対前年増減	実績	対前年増減
売上数量	千KL	%	千KL	%
ビール	299	△3.1	308	△0.3
発泡酒	247	△5.4	261	△7.1
新ジャンル	335	1.0	332	2.9
計	881	△2.3	902	△1.3
ＲＴＤ	101	5.3	96	16.3
ノンアルコール飲料	18	△10.6	20	△15.3
売上高	億円	%	億円	%
ビール	1,238	△3.1	1,278	△0.1
発泡酒	754	△5.4	796	△7.1
新ジャンル	880	1.2	870	2.7
計	2,873	△2.4	2,945	△1.3
ＲＴＤ	278	5.7	263	15.6
焼酎・洋酒・その他　※	184	△23.0	239	△7.1
売上高計	3,336	△3.2	3,448	△0.6

上記売上数量は輸出分を除く

※　グループ会社への清涼飲料売上高を含む

② キリンビバレッジグループ

＜カテゴリー別販売実績（連結）＞

清涼飲料			2013年 第２四半期				2012年 第２四半期			
			実績	構成比	対前年増減	前年比	実績	構成比	対前年増減	前年比
			万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%
カテゴリー別	茶系飲料	日本茶	929	10	23	103	906	11	△15	98
		烏龍茶	126	1	△6	95	132	2	4	103
		紅茶	2,175	24	99	105	2,076	24	△172	92
		計	3,230	35	116	104	3,114	37	△183	94
	コーヒー飲料		1,423	16	△65	96	1,488	17	△91	94
	果実・野菜飲料		1,283	14	256	125	1,027	12	240	130
	炭酸飲料		698	8	40	106	658	8	362	222
	水		1,574	17	△28	98	1,602	19	109	107
	その他		876	10	274	146	602	7	152	134
国内市場清涼飲料計			9,084	100	593	107	8,491	100	589	107

＜容器別販売実績（連結）＞

清涼飲料			2013年 第２四半期				2012年 第２四半期			
			実績	構成比	対前年増減	前年比	実績	構成比	対前年増減	前年比
容器別	区分	内訳	万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%
缶容器	缶	ボトル缶を含む	1,765	19	△182	91	1,947	23	△155	93
PET容器	大型PET	２L	1,938	22	134	107	1,804	21	316	121
		1.5L、１L、900ml、750ml	754	8	77	111	677	8	19	103
		大型PET計	2,692	30	211	109	2,481	29	335	116
	小型PET	500ml	2,796	31	334	114	2,462	29	376	118
		350ml以下	860	9	172	125	688	8	△43	94
		小型PET計	3,656	40	506	116	3,150	37	333	112
		PET計	6,348	70	717	113	5,631	66	668	113
その他容器	ワンウェイ・リターナブル壜、紙、ギフト 他		971	11	58	106	913	11	76	109
国内市場清涼飲料計			9,084	100	593	107	8,491	100	589	107

2013年通期業績予想
補足説明資料

１．連結損益計算書サマリー・指標等
２．売上高明細
３．利益増減明細
４．セグメント別情報
５．その他情報

キリンホールディングス株式会社
2013年８月１日

１．連結損益計算書サマリー・指標等

（１）損益計算書サマリー・指標等

（単位：億円）

	2013年 通期 （予想）	2012年 通期 （実績）	対前年増減	
売上高	22,800	21,861	938	4.3%
営業利益	1,500	1,530	△30	△2.0%
営業外損益	△180	△145	△34	－
金融収支	△161	△156	△4	－
持分法による投資損益	4	△6	11	－
経常利益	1,320	1,384	△64	△4.7%
特別損益	360	△48	408	－
税金等調整前当期純利益	1,680	1,335	344	25.8%
法人税等	605	601	3	0.7%
少数株主利益	174	172	2	1.2%
当期純利益	900	561	338	60.1%
平準化ＥＢＩＴＤＡ	3,140	3,073	66	2.2%
平準化ＥＰＳ	123円	117円	6円	5.1%
売上高（酒税抜き）	19,650	18,706	943	5.0%
営業利益（のれん等償却前）	2,058	2,026	32	1.6%
営業利益率（対酒税抜き・のれん等償却前）	10.5%	10.8%		
平準化ＲＯＥ	11.1%	11.6%		

平準化ＥＢＩＴＤＡ＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却額＋持分法適用関連会社からの受取配当金
平準化ＥＰＳ＝平準化当期純利益／期中平均株式数
平準化当期純利益＝当期純利益＋のれん等償却額±税金等調整後特別損益
平準化ＲＯＥ＝平準化当期純利益／平準化期中平均自己資本

（２）主要在外会社損益の為替換算レート及び取込期間

（単位：円）

	2013年 通期 （予想）	2012年 通期 （実績）
ライオン（豪ドル）	93.00	81.58
ブラジルキリン（ブラジルレアル）	46.00	41.08

	2013年通期（予想）	2012年通期（実績）
ライオン	2012年10月～2013年９月	2011年10月～2012年９月
サンミゲルビール		

２．売上高明細

（単位：億円）

	2013年 通期 （予想）	2012年 通期 （実績）	対前年増減	
売上高	22,800	21,861	938	4.3%
日本綜合飲料	11,900	11,900	△0	△0.0%
キリンビール　※	7,447	7,524	△76	△1.0%
キリンビバレッジ	3,514	3,368	145	4.3%
メルシャン	677	697	△20	△2.9%
その他・内部取引消去	261	309	△48	△15.5%
海外綜合飲料	7,040	5,770	1,269	22.0%
ライオン	4,833	3,966	866	21.8%
ブラジルキリン	1,835	1,488	347	23.3%
その他・内部取引消去	371	315	55	17.7%
医薬・バイオケミカル	3,300	3,229	70	2.2%
協和発酵キリン	3,390	3,331	58	1.8%
医薬	2,568	2,580	△12	△0.5%
バイオケミカル	822	751	70	9.4%
その他・内部取引消去	△90	△101	11	―
その他	560	961	△401	△41.8%

※　キリンビールとキリンビールマーケティングの合算値

＜参考＞酒税抜売上高

（単位：億円）

	2013年 通期 （予想）	2012年 通期 （実績）
キリンビール	4,396	4,458

３．利益増減明細

（単位：億円）

	2013年 通期 （予想）	2012年 通期 （実績）	対前年増減
営業利益	1,500	1,530	△30
日本綜合飲料	595	689	△94
キリンビール　※	517	578	△61
キリンビバレッジ　※	28	59	△31
のれん償却額	△19	△19	△0
計	8	39	△31
メルシャン　※	1	21	△20
その他	68	49	19
海外綜合飲料	395	276	118
ライオン（連結組替後）	649	496	153
のれん償却額	△306	△252	△54
ブランド償却費	△42	△38	△4
計	300	205	94
ブラジルキリン（連結組替後）	167	130	37
のれん償却額	△54	△48	△5
ブランド償却費	△32	△28	△3
計	80	52	27
その他	13	17	△4
医薬・バイオケミカル	540	555	△15
協和発酵キリン（連結組替後）	540	555	△15
医薬	450	507	△57
バイオケミカル	60	21	38
その他・のれん償却額消去	92	88	3
のれん償却額	△62	△62	―
その他	40	37	2
全社費用・セグメント間取引消去	△70	△28	△41

※　持株会社へのマネジメントフィ控除後

主な営業利益増減内容

（単位：億円）

会社名	要因	対前年増減	内容
キリンビール	酒類限界利益減	△25	ビール販売数量減 △10千kl △12億
			発泡酒販売数量減 △34千kl △36億
			新ジャンル販売数量増 20千kl 22億
			ＲＴＤ販売数量増 22千kl 20億
			品種構成による差異　他
	原材料コストアップ	△20	麦芽価格高、砂糖・液糖価格高　他
	販売費増	△24	販売促進費・広告費増 △27億　他
	その他費用減	8	減価償却費減 36億、修繕費増 △8億、
			マネジメントフィ等増 △8億　他
計		△61	
キリンビバレッジ	数量差異	96	販売数量増 895万ケース
	原材料コストダウン	21	原料、包材他コストダウン
	容器構成差異等	△16	
	販売費増	△116	販売促進費・広告費増 △113億、運搬費増 △3億
	その他費用増	△16	マネジメントフィ等減 7億、雑費増 △4億、
			情報システム費増 △3億、研究開発費増 △2億 他
計		△31	

主な営業費用

（単位：億円）

		2013年 通期 （予想）	2012年 通期 （実績）
キリンビール	販売促進費	821	507
	広告費		286
キリンビバレッジ	販売促進費	1,238	1,037
	広告費		86

４．セグメント別情報

2013年通期予想

（単位：億円）

	日本 綜合飲料	海外 綜合飲料	医薬・バイオケミカル	その他	調整額	合計
減価償却費 （ブランド償却費含む）	390	415	217	30	8	1,060
のれん償却額	27	367	86	3	―	484
設備投資	325	685	365	10	15	1,400
平準化ＥＢＩＴＤＡ	1,012	1,274	843	73	△62	3,140

2012年通期実績

（単位：億円）

	日本 綜合飲料	海外 綜合飲料	医薬・バイオケミカル	その他	調整額	合計
減価償却費 （ブランド償却費含む）	434	331	209	47	11	1,034
のれん償却額	26	305	91	6	―	429
設備投資	364	328	267	34	△5	989
平準化ＥＢＩＴＤＡ	1,149	992	855	91	△16	3,073

５．その他情報

（１）主要のれん等償却情報

2013年通期予想

（単位：億円）

		取得年	のれん等償却額合計　①＋②						
			のれん			ブランド			
			償却額①	未償却残高	残年数	償却額②※	未償却残高	残年数	
連結子会社	ライオン	1998～2012	306	4,004	13	42	441	1～19	349
	キリンビバレッジ	2006	19	250	13	―	―	―	19
	協和発酵キリン	2007	62	885	15	―	―	―	62
	ブラジルキリン	2011	54	982	18	32	577	18	86
	その他		40	―	―	―	―	―	40
	連結子会社計		484			74			558
持分法	サンミゲルビール	2009	59	927	16	19	303	16	79
	華潤麒麟飲料	2011	20	370	18	―	―	―	20
	持分法適用関連会社計		80			19			100
合計			564			94			658

※ 科目：減価償却費

（２）主要事業会社　売上明細

①　キリンビール

	2013年 通期		2012年 通期	
	予想	対前年増減	実績	対前年増減
売上数量	千KL	%	千KL	%
ビール	689	△1.4	699	△2.1
発泡酒	526	△6.1	560	△5.9
新ジャンル	734	2.8	714	△0.7
計	1,950	△1.2	1,974	△2.7
ＲＴＤ	231	10.8	209	7.4
ノンアルコール飲料	42	△6.6	44	△18.9
売上高	億円	%	億円	%
ビール	2,860	△1.5	2,904	△2.0
発泡酒	1,604	△6.2	1,710	△5.9
新ジャンル	1,926	2.9	1,872	△0.9
計	6,392	△1.5	6,488	△2.7
ＲＴＤ	638	12.1	569	6.7
焼酎・洋酒・その他　※	416	△10.7	466	△15.0
売上高計	7,447	△1.0	7,524	△2.9

上記売上数量は輸出分を除く

※ グループ会社への清涼飲料売上高を含む

② キリンビバレッジグループ

＜カテゴリー別販売実績（連結）＞

清涼飲料			2013年 通期 予想	構成比	対前年増減	前年比	2012年 通期 実績	構成比	対前年増減	前年比
			万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%
カテゴリー別	茶系飲料	日本茶	1,900	10	△96	95	1,996	11	△70	97
		烏龍茶	280	1	△3	99	283	1	0	100
		紅茶	4,850	24	212	105	4,638	24	2	100
		計	7,030	35	113	102	6,917	36	△68	99
	コーヒー飲料		3,100	16	72	102	3,028	16	△120	96
	果実・野菜飲料		2,400	12	73	103	2,327	12	436	123
	炭酸飲料		1,700	8	209	114	1,491	8	742	199
	水		3,500	18	42	101	3,458	19	144	104
	その他		2,120	11	386	122	1,734	9	532	144
国内市場清涼飲料計			19,850	100	895	105	18,955	100	1,666	110

＜容器別販売実績（連結）＞

清涼飲料			2013年 通期 予想	構成比	対前年増減	前年比	2012年 通期 実績	構成比	対前年増減	前年比
容器別	区分	内訳	万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%
缶容器	缶	ボトル缶を含む	3,800	19	△120	97	3,920	21	△344	92
PET容器	大型PET	２L	4,200	21	313	108	3,887	21	381	111
		1.5L、１L、900ml、750ml	1,700	9	156	110	1,544	8	60	104
		大型PET計	5,900	30	469	109	5,431	29	441	109
	小型PET	500ml	6,300	32	446	108	5,854	31	1,125	124
		350ml以下	1,800	9	200	113	1,600	8	134	109
		小型PET計	8,100	41	646	109	7,454	39	1,259	120
		PET計	14,000	71	1,115	109	12,885	68	1,700	115
その他容器	ワンウェイ・リターナブル壜、紙、ギフト 他		2,050	10	△100	95	2,150	11	310	117
国内市場清涼飲料計			19,850	100	895	105	18,955	100	1,666	110